

2020年4月9日

東武ニューハウス ZEH住宅への取り組み

「エネルギー基本計画」(2014年4月閣議決定)において、「住宅については、2020年までに標準的な新築住宅で、2030年までに新築住宅の平均で住宅の年間の一次エネルギー消費量が正味(ネット)でゼロとなる住宅(以下、「ZEH」という)の実現を目指す」とする政策目標を設定しています。経済産業省資源エネルギー庁は、この目標の達成にむけたZEHロードマップの検討をおこない、そのとりまとめを2015年12月に公表しました。

上記の政策目標に基づき自社が受注する住宅のうちZEH住宅(Nearly ZEHを含む)が占める割合を2020年までに50%以上とする事業目標を掲げZEHの普及活動に寄与していきます。

ZEH普及目標

年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
割合	10%	20%	30%	40%	50%

ZEH実績値

年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
割合	3%	8%	38%	33%	

ZEH住宅とは、Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー)住宅の略で、ご家庭の年間一次エネルギー消費(冷暖房などの空調、給湯、換気、照明のエネルギー消費)を、「省エネ+創エネ」によっておおむねゼロを目指そうとする住宅のことを言います。

会社概要

名称 株式会社 東武ニューハウス
所在地 埼玉県加須市三俣1丁目32番9
代表者 代表取締役社長 関根 勇